



## 新型フロンクス デザインについて

商品企画本部	四輪デザイン部	アイデア開発課	加藤 正浩
商品企画本部	四輪デザイン部	インテリア課	遠藤 拓磨
商品企画本部	四輪デザイン部	インテリア課	江口 奈津美



FRONX

# ダイナミックなクーペスタイルSUV

クルマが溢れる街中でも個性を主張する

力強さ・上質さ・洗練さを合わせ持つデザイン



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

新型「フロンクス」のデザインコンセプトは、  
「ダイナミックなクーペスタイルSUV」です。

クルマが溢れる街中でも個性を主張する、力強さ・上質さ・洗練さを合わせ持つデザインを、エクステリア、インテリア共に目指しました。

FRONX

# EXTERIOR

力強さ・上質さ・洗練さを合わせ持つデザイン



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

力強さ・上質さ・洗練さを合わせ持つデザインとして、  
エクステリアでこだわった点について説明します。

**FRONX**



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

まずはフロントについてです。



フロントから見るキャビンの稜線を、タイヤにしっかり荷重がかかるように収め、どの角度で見ても美しい、スタイリッシュなプロポーションの良さを追求しました。

**FRONX**



 **SUZUKI**

© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

前後へ絞り込んだ上部のフェンダー、張り出しを見せる下のフェンダー、上下のダブルフェンダー処理を採用することにより、SUVらしい力強さと、スポーティーな佇まいの両立を狙いました。



厚みを見せる突き出したフード先端、幅を印象付けるシャープな灯火類により、存在感のある顔つきを表現しました。



つづいて、リヤについてです。



背面のバックドアガラス下端の高さも、後方視界に悪影響が出ないように、設計部門と協力しながら、デザイン上最適な位置を吟味しました。キャビンボディラインとの比率でできるだけ薄く見せる事により、ルーフラインと共に「ダイナミックなクーペスタイルSUV」を印象付ける要素として大切にしました。



リヤについても、フロント同様のダブルフェンダー処理を採用しています。フェンダーや細部のデザインにも、安定感のある台形グラフィックを用い、佇まいの良さを表現しました。



灯火類についても、絞り込んだ車体に対し、ワイド感を損なわせないよう突出したデザインとし、車体中心で光が途切れず、横一文字でシャープに見せる事にこだわりました。

FRONX

# INTERIOR

力強さ・上質さ・洗練さを合わせ持つデザイン



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

つづいて、インテリアデザインについて説明します。



迫力あるエクステリアに相応しい、センターからワイドに広がる力強く、逞しいシンボリックなスタイリングを目指しデザインしました。



力強さと逞しさの核となる3種類の加飾を採用。  
シルバー、パールブラック、ボルドーを配しコーディネートした  
インテリアは、見応えのあるデザインとなっています。



「力強く逞しいスタイリング」とするために、  
シルバー加飾とパールブラック加飾の立体的造形は大胆で硬質な造形とすることで、力強さを表現。

FRONX

## 力強く逞しいスタイリング



芯の通った厚みを感じる造形で、乗員を守る逞しさを表現

 SUZUKI

© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

芯の通った厚みを感じるインパネロアからドアトリムに繋がる造形で、乗員を守る逞しさを表現しています。

FRONX

## 力強さ・上質さ・洗練さ を合わせ持つ素材表現



高輝度シルバー塗装により、がっしりとホールドする磨き上げられた金属フレームを表現



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

車両中央部からつながるシルバー加飾には、高輝度シルバー塗装を使用し、がっしりとインパネをホールドする磨き上げられた金属フレームをイメージしています。

パールブラックの形状は、上質で洗練した印象を目指し、ハイライトの流れや面の表情の細部まで磨きをかけ、何度も吟味を重ね、作り上げた形となっています。

FRONX

## 力強さ・上質さ・洗練さを合わせ持つ素材表現



立体感を追求したサイドサポートと肩回りの造形処理



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

シートは日本初導入です。

表皮の釣り込み断面やサイドサポート形状、肩まわりの回り込んだ形や張り分けパターンに吟味を重ねてデザインした、自信作のシートとなります。

新型「フロンクス」のインテリアデザインは、形と素材の組み合わせや見せ方にこだわり抜き、デザインしています。

是非とも実車にてご確認いただくと幸いです。

FRONX

# COLOR

力強さ・上質さ・洗練さを表現した色 / 素材 / 仕上げ



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

エクステリア、インテリアのカラーについて説明します。

FRONX

## COLOR LINEUP

### BASIC COLOR



アーキティックホワイトパール  
ブラック2トーンルーフ



アーキティックホワイトパール



スプラレンディッドシルバーパールメタリック  
ブラック2トーンルーフ



スプラレンディッドシルバーパールメタリック



ブルーイッシュブラックパール4

### SOPHISTICATED COLOR



オビュレントレッドパールメタリック  
ブラック2トーンルーフ



セレスティアルブルーパールメタリック

### ACTIVE COLOR



アスンブラウンパールメタリック  
ブラック2トーンルーフ



ルーセントオレンジパールメタリック  
ブラック2トーンルーフ



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

車体色ラインアップは、7色全9バリエーション設定です。

そのうち明るい色、鮮やかな色であるホワイトパール、シルバー、レッド、ブラウン、オレンジの5色に関しては、ブラックの2トーンルーフとしています。

ルーフをブラックで引き締めることで、クーペスタイルに合ったスタイリッシュな印象に仕上げています。

**FRONX**

**EARTHEN BROWN** PEARL METALLIC



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

フロンクス専用開発した、アースンブラウンパールメタリックについてご紹介します。

イメージソースは、ロックマウンテン。

“岩山”と聞くと険しい景色を想像するかもしれませんが、強くて重いブラウン色ではありません。

包み込むような大地の力強さを中明度のブラウンで表現し、そこへ射し込む陽の光をほんのり黄味を感じるハイライトで仕上げました。

洗練さも感じられるブラウンに仕上げているので、都会の街並みにもよく似合うカラーとなっています。

FRONX

## 魅力的で個性的な室内空間



ブラック×ボルドーの2トーンカラーにより、個性的で力強いSUVの内装を演出



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

内装色は、ブラックとボルドーの2トーンカラーを採用しています。競合がひしめくSUV市場で、お客様にブラックの単色内装では味わえない特別感を味わっていただくためには、埋もれない強い個性が必要だと考え、こちらの色味を採用しました。

ボルドーは暖色の色域なので、形状をふくよかに柔らかく見せてくれ、立体感の強いフロンクスの内装形状やレザー調の質感との相性も抜群です。

2トーンカラーの内装は海外モデルと同じテーマですが、ボルドー色の入る位置や分量を変更しています。

日本のお客様に合わせて、特別に作り込んだ内装となっています。

FRONX

## 力強さ・上質さ・洗練さを合わせ持つ素材表現



シルバー+パールブラック+ボルドーのコンビネーション加飾

素材を柔らかく見せるステッチ



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

次に加飾です。

助手席前の一番目につくエリアに、コンビネーション加飾を設定しています。インパネをがっしりとホールドする高輝度なシルバー加飾、空間を引き締める洗練されたパールブラック加飾、乗員側に張り出した力強いボルドー加飾です。異なる色、素材の3種を組み合わせることで、それぞれを引き立たせ、充実した空間に仕上げました。

ステッチは、ボルドーレザーとのコンビネーションで洗練さを演出するシルバー色を選定しました。造形を際立たせ、またステッチがあることにより、レザー自体もふっくらと上質に見えるよう、糸の太さやピッチ、ステッチの種類にまでこだわり作り込んでいます。

## 抑揚と立体感を強調するシートデザイン



抑揚の強いショルダー周りをボルドー色にし、個性的なキャラクターを表現



© Suzuki Motor Corporation, 2024. All rights reserved.

シートは、レザー調とファブリックのコンビネーションシートとなっており、他の仕向け地とは異なる専用シートです。

立体感のあるシート形状を強調するため、シートの上下をボルドー色でアクセント付けし、個性的なキャラクターを表現しました。

メインのブラックのファブリックは、光沢感のある緻密な織物で、ボーダーのエンボス加工により、立体感と艶を付与しています。



多くの開発者が関り、悩み、今日まで作り上げてきたフロンクス。  
こうして皆様に直接ご紹介できる日がきて、嬉しく思っています。  
是非実車にて、力強さ・上質さ・洗練さを合わせ持つ、  
新型「フロンクス」のデザインをご覧ください。

以上